

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 13 - 17
要綱上の事業名称	(37) 震災・復興記録の収集・整理・保存
細要素事業名	震災メモリアル事業（アーカイブ）
全体事業費	33,986（千円）
<p>【事業概要】</p> <p>本市においては、震災の記憶や教訓を風化させることなく確実に後世に伝えていくことを目的とした「震災メモリアル事業」において、震災の経験を記録するモノや情報、体験談、資料などを広く収集・整理し、保存するとともに、広く市民の利用に供するため、アーカイブの構築に取り組んでいくこととしている。</p> <p>現在、原子力災害を含む震災関連資料等については、市内各地区に点在し、散逸の恐れがあるため、これを防ぐとともに、今後、適切に整理・保存し、利活用していく必要がある。そのため、所在調査、収集、権利処理、整理・分類、保存、活用といった段階を踏みながら、震災アーカイブを構築していくもの。</p> <p>具体的には、震災メモリアル中核拠点施設（平成32年度の早い時期に供用開始予定）での①実物展示や②パネル展示、③映像展示（巨大スクリーン）などに活用。</p> <p>【整備概要】</p> <p>震災アーカイブ室を有する学校法人いわき明星大学を委託先として（※）、次の業務を委託。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所在調査（平成28年度） ・ 収集、権利処理等（平成29年度） ・ 収集、権利処理、整理分類等（平成30年度） ・ 収集、権利処理、整理分類等（平成31年度） <p>※同法人は、震災後（委託事業開始前から）に市内で唯一震災関連資料を収集・保存し、かつ、その研究・分析を行っているため、随意契約とする。</p> <p>【事業期間】</p> <p>平成28年7月1日～平成32年3月31日</p> <p>【事業費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業費 平成28年度 8,506千円（実績） 平成29年度 8,494千円（実績） 平成30年度 8,494千円（実績） 平成31年度 8,494千円 全体事業費 33,986千円（合計は円単位で積み上げているため、千円単位の積上とは一致しない） <p>⇒今回使途決定額：31年度事業費8,494千円 - 使途決定済額の残額15千円＝8,479千円</p>	

【基幹事業との関連性】

当該事業により作成した報告書については、薄磯地区の区画整理事業区域内に整備する震災メモリアル施設（H32年度完成予定）等に配備し、訪れた人の学習資料としての活用を予定している。

また、当該事業で、震災による被害の状況や復興に向けた取り組みを記録として保存し、後世に伝えることで、記憶の風化を防ぎ、区画整理事業区域内に居住される方をはじめとした住民の防災意識の向上を図り、より災害に強いまちづくりを推進する。

※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。